

我々は抽象的な物体概念をどのように獲得するのか：マカクザル研究からの示唆



Speaker

岡澤 剛起

OKAZAWA Gouki

中国科学院神経科学研究所
グループリーダー

岡澤 剛起氏は留学先のニューヨーク大学神経科学センター（Roозbeh Kiani研究室）で知覚的意思決定の神経メカニズムについての重要な仕事をされた後、中国科学院神経科学研究所でグループリーダーとして研究室を主宰しておられます。今回は、北大で開催される日本神経回路学会 第34回全国大会 CHAIN主催シンポジウム「脳・神経回路の理解のための力学系的アプローチ」での講演のために来日される際に、CHAINセミナーでもお話いただけることになりました。なお、CHAINセミナーでお話しいただく内容と日本神経回路学会シンポジウムでお話しいただく内容は別のものとなっております。

登録はこちらから

講演日時

2024年 **9月11日** (水) 16:00-17:30



言語

日本語

講演場所

北海道大学医学部中研究棟3階 共通セミナー室3-1 および
Zoomによるオンライン 配信（オンラインのみ要登録）

主催：人間知・脳・AI研究教育センター (CHAIN)

共催：科研費・基盤研究 (A) 「非定型な経験、信念、認知の研究：哲学を中心とした学際的アプローチ」 (JP24H00076)

問い合わせ先： office@chain.hokudai.ac.jp

